

### 国際交通安全学会が創立 50 周年記念式典を開催 ～理想的な交通社会の実現に向けて～

公益財団法人 国際交通安全学会（International Association of Traffic and Safety Sciences 以下、IATSS）は、2024年9月17日（火）に東京都港区の虎ノ門ヒルズフォーラムにて、創立 50 周年記念式典を開催します。

IATSS は、Honda の創業者である本田宗一郎、藤澤武夫の「理想的な交通社会の実現に寄与する」という思いを実現するために、1974年9月17日に両氏と Honda が拠出した基金をもとに設立されました。



本田宗一郎と藤澤武夫

1970年代の日本では、モータリゼーションが急速に進展し人々の生活に多大な便益をもたらした一方で、当時死者数が1万人を超えていた交通事故をはじめ、渋滞や交通公害などさまざまな問題を引き起こしました。こうした背景の中、Honda は1970年に二輪車・四輪車メーカーとして初めて「安全運転普及本部」を設置し、交通参加者の観点から交通問題、安全の問題を考え、安全運転普及に向けた指導者の養成、安全運転教育、安全啓発キャンペーンの実施など、交通安全の実践活動をすすめてきました。しかしながら、交通事故をはじめとする数々の問題は、人間、機械、環境の3つの要素が複雑に関係しあって生じるものであり、Honda としての企業努力だけでは限界が訪れました。

それまでの安全運転普及活動の経験から、交通問題の本質的解決のためには多岐にわたる専門分野の有機的な結びつきによる新しい科学の研究の必要性が認識されるようになり、「交通安全をはじめとする交通社会全般の課題に対し、自由に討議・研究してその成果を社会に提言する」ことを目的に IATSS が設立されました。IATSS は、交通工学など文理にまたがるさまざまな専門家、評論家、ジャーナリストなどが会員となり、交通社会に関わる研究を進めてきました。そして研究成果を広く社会に発信し提供することで、諸問題の解決に大きく貢献してきました。

また、IATSS は日本だけでなく、交通問題が深刻なアジアの開発途上地域などにおいても研究・実践活動を展開してきました。こうした活動を通じて、開発途上地域の交通問題の解決を目指すと同時に、そこで得られた知見を日本の交通政策にも生かす「共創」の姿勢を追究してきました。1983 年にはマレーシアで開催された IATSS の国際シンポジウムに本田宗一郎と当時の首相であるマハティール・ビン・モハマド氏が同席。「将来の ASEAN 発展の源泉は人材育成である」というマハティール氏の持論に本田宗一郎が共感し、藤澤武夫とともに個人資産を提供して、1984 年にアジア諸国の次世代を担う若者を対象とした研修事業「IATSS フォーラム」を設立しました。IATSS フォーラムは、8 週間の集中した体験学習と現場実践を通して自国発展のためにリーダーシップを磨くもので、2024 年までの 39 年間で ASEAN だけでなくインドを含むアジア 10 か国から 1,143 名の卒業生を輩出しました。



第 1 回 IATSS フォーラム修了式

IATSS は創立 50 周年にあたり、現在までの重要な事業活動に貢献いただいた方々への感謝、および将来の学会の活性方針の展望を共有するために、創立 50 周年記念式典を開催します。今後も、理想的な交通社会の実現に向けて、さまざまな分野の専門家と関係性を築き、学会の事業活動を拡大していきます。

## ■ IATSS 概要

法 人 名：公益財団法人 国際交通安全学会  
International Association of Traffic and Safety Sciences  
所 在 地：〒104-0028 東京都中央区八重洲 2-1-1YANMAR TOKYO 6F  
設 立：1974年9月  
会 長：武内 和彦  
活動の目的：理想的な交通社会の実現に寄与  
学会の構成：評議員会、理事会、専門部会  
専 門 部 会：研究調査部会…交通およびその安全に関する調査研究  
広報出版部会…交通およびその安全に関する広報・出版  
褒賞助成部会…交通およびその安全に関する活動に対する褒賞  
IATSS フォーラム部会…諸外国における理想的な交通社会実現のための国際交流  
会 員 数：59名（2024年8月現在）  
公 式 H P：https://www.iatss.or.jp

## ■ IATSS 沿革

1974年 本田宗一郎、藤澤武夫および本田技研工業株式会社による基金をもとに、  
財団法人として IATSS 設立  
1975年 日本においてシンポジウムを初開催  
和文の学会誌「IATSS Review」創刊  
1976年 国際シンポジウム初開催（以後、1984年まで国内外で交互に開催）  
1977年 英文国際学術論文誌「IATSS RESEARCH」創刊  
1979年 「国際交通安全学会賞」を創設。毎年1回表彰を実施  
1983年 マレーシアにおいて、国際シンポジウムがアジア初開催。  
マハティール首相（当時）の持論に本田宗一郎が共感、IATSS フォーラム設立検討開始  
1985年 本田宗一郎・藤澤武夫が私財を投じて「IATSS フォーラム」開始  
2011年 公益財団法人設立登記  
2015年 第1回国際フォーラム「GIFTS（Global Interactive Forum on Traffic and Safety）」開催

## ■ IATSS 創立 50 周年イベント概要

開 催 日 時：2024年9月17日（火）13:30～16:40（開場 13:00）  
開 催 会 場：虎ノ門ヒルズフォーラム  
〒105-6305 東京都港区虎ノ門 1 丁目 23-3 虎ノ門ヒルズ森タワー 5F  
主 催：公益財団法人 国際交通安全学会（IATSS）  
参 加 料：無料（事前申込制）  
申 込 期 日：2024年9月3日（火）12:00 まで  
申し込み URL：https://www.iatss.or.jp/event/ceremony\_50th/  
登 壇 者：武内 和彦 （公財）国際交通安全学会会長  
（公財）地球環境戦略研究機関（IGES）理事長  
毛利 衛 宇宙飛行士、日本科学未来館名誉館長  
蓮花 一己 日本自動車連盟（JAF）副会長、帝塚山大学名誉教授・客員教授  
永田 潤子 大阪公立大学教授  
野中 ともよ NPO 法人ガイア・イニシアティブ代表